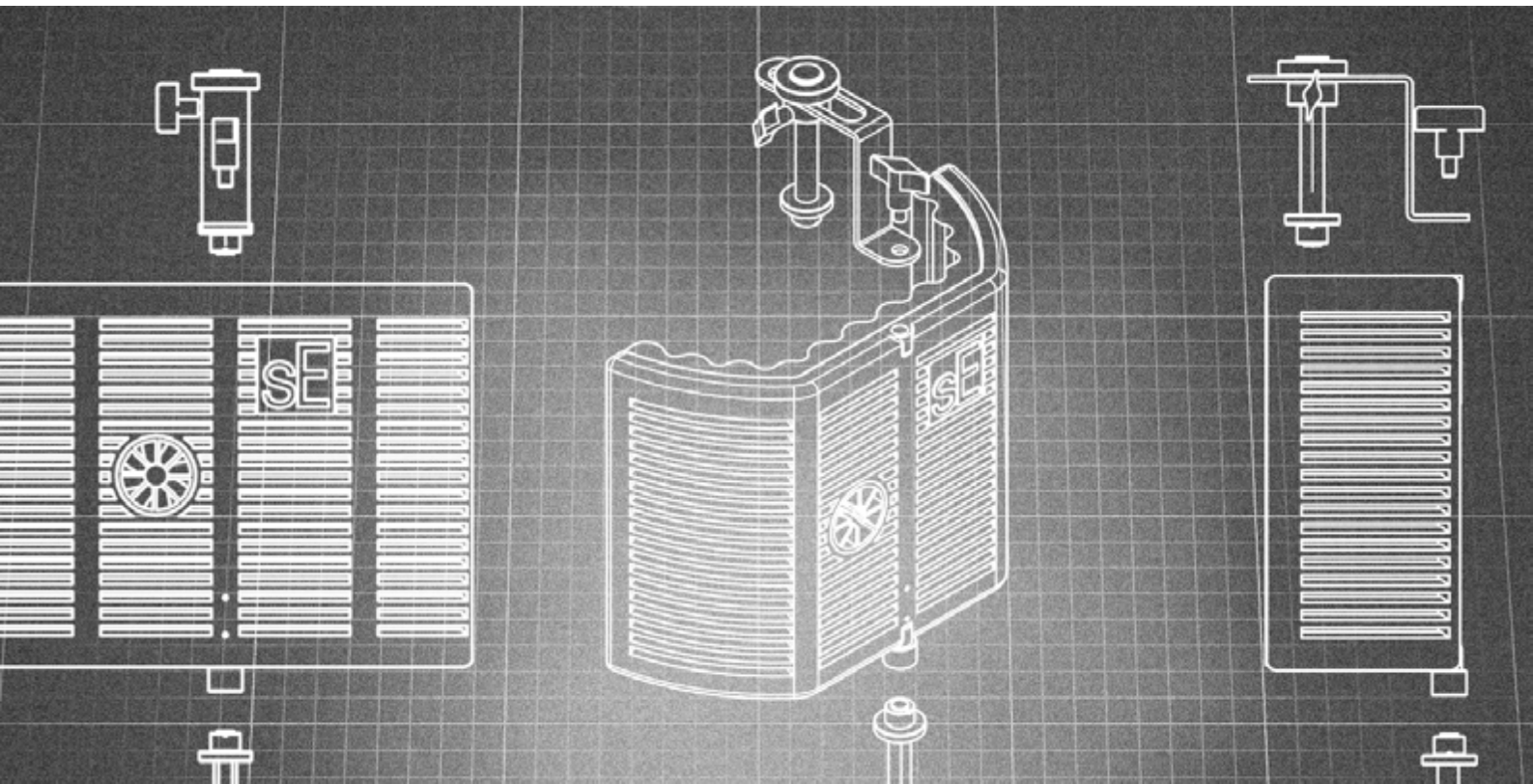
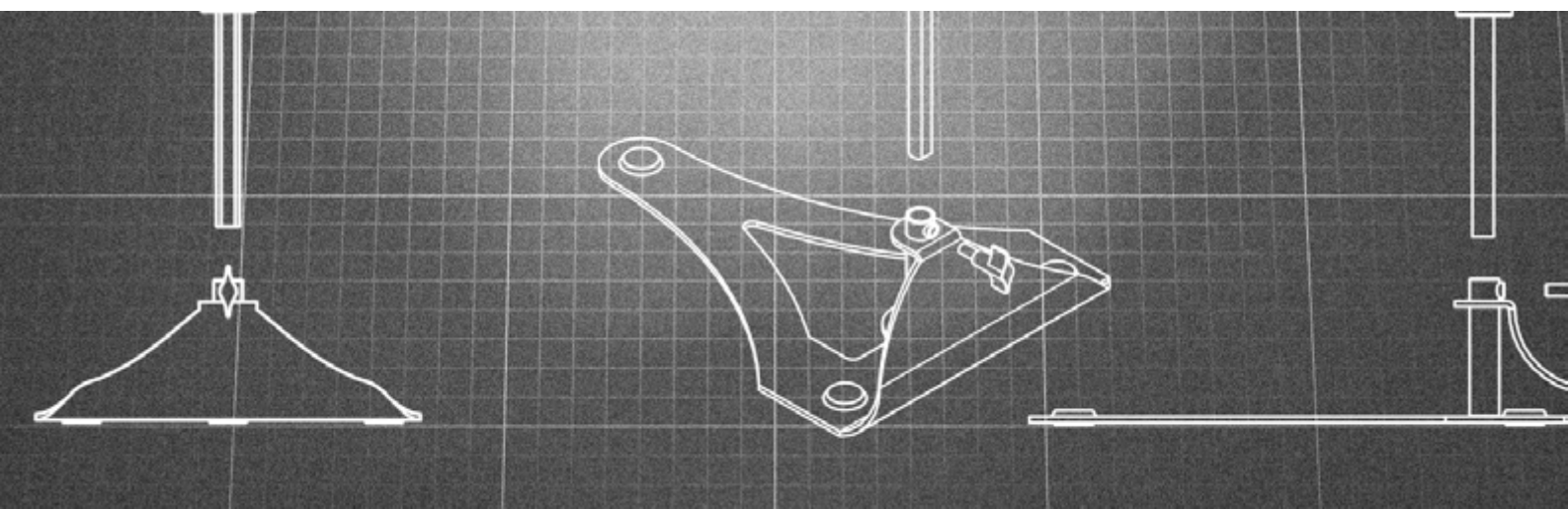




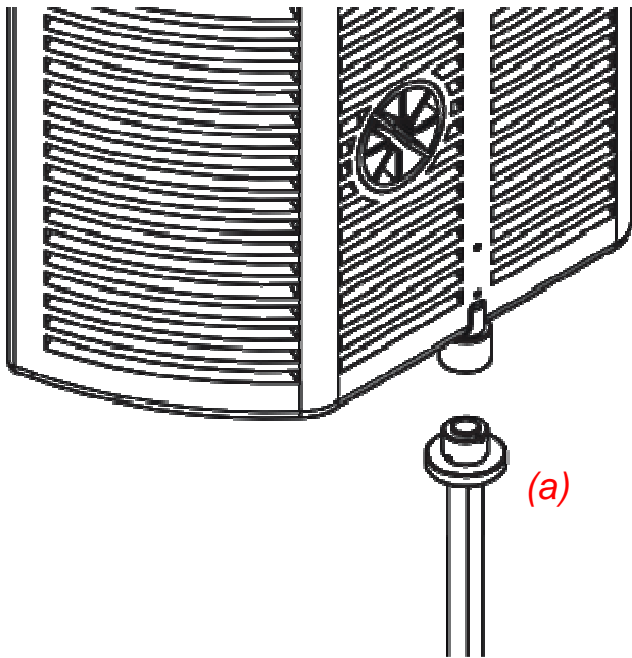
sE Electronics



guitaRF™ ASSEMBLY + USE



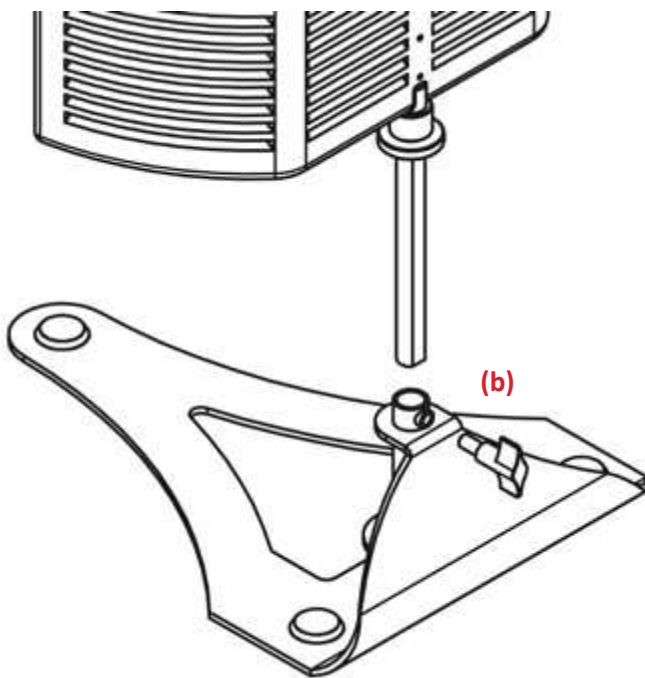
sE Electronics **guitaRF** をお買い上げ頂き、ありがとうございます！
ライブやレコーディングでのギター、ベース(また、その他様々な楽器)の
サウンドが素晴らしくなり、より収録が楽しくなるよう願っています。



STEP ONE

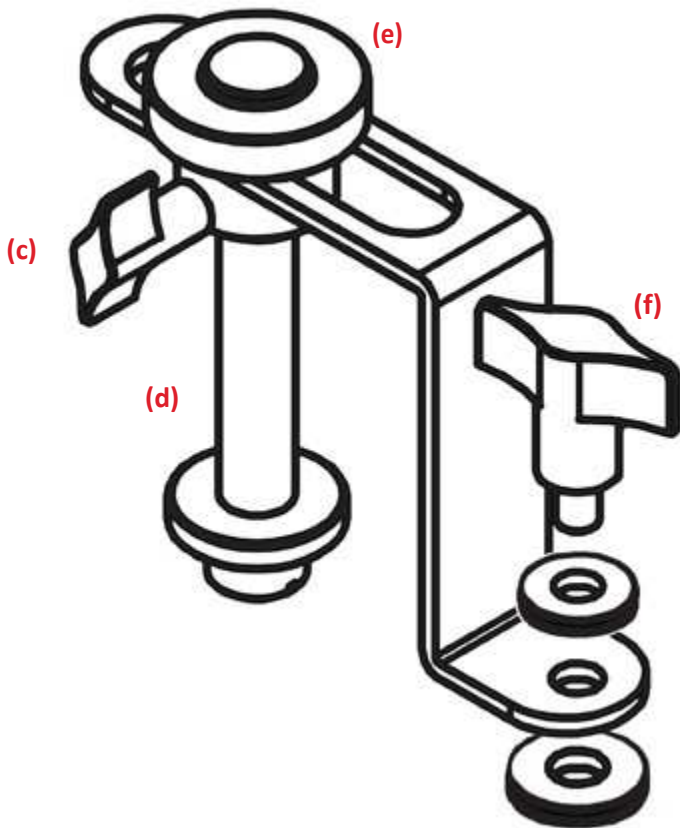
(a) の”スタンドオフ”をフィルター底面部の取り付け穴に取り付けてください。その際、スタンドオフの水平面がフィルターの背面を向くように注意しながら、同梱のレンチでナットを締め、スタンドオフを固定してください。

guitaRF は、一般的なマイクスタンド (5/8” or 3/8”径)に取り付けることも可能です



STEPTWO

スタンドオフの水平面がベーススタンド後ろ側のスクリー面を向いていることを確認しながら挿し込み、任意の高さでスクリー(b)を締めて固定してください



STEP THREE

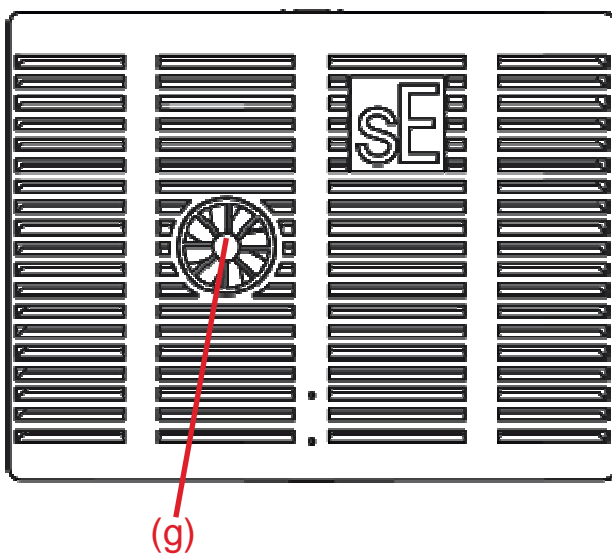
同梱の小さいスクリュー(c)で縦方向の調整ロッド(d)を固定します。このスクリューとロッドで **guitaRF** ハードウェアに取り付けられたコンデンサー/リボンマイクの上下が可能です。

(e)を動かせば、フィルターとマイクの距離を調整可能です。

STEP FOUR

同梱の大きめのスクリュー(f)を使ってハードウェアを **guitaRF** の上部に取り付けてください。その際、ゴム製ワッシャーはブラケットの上に、紙製ワッシャーは下に挟み込むようにしてください。

このスクリューで、ハードウェアのフィルターに対する角度/向きを調整することができます。



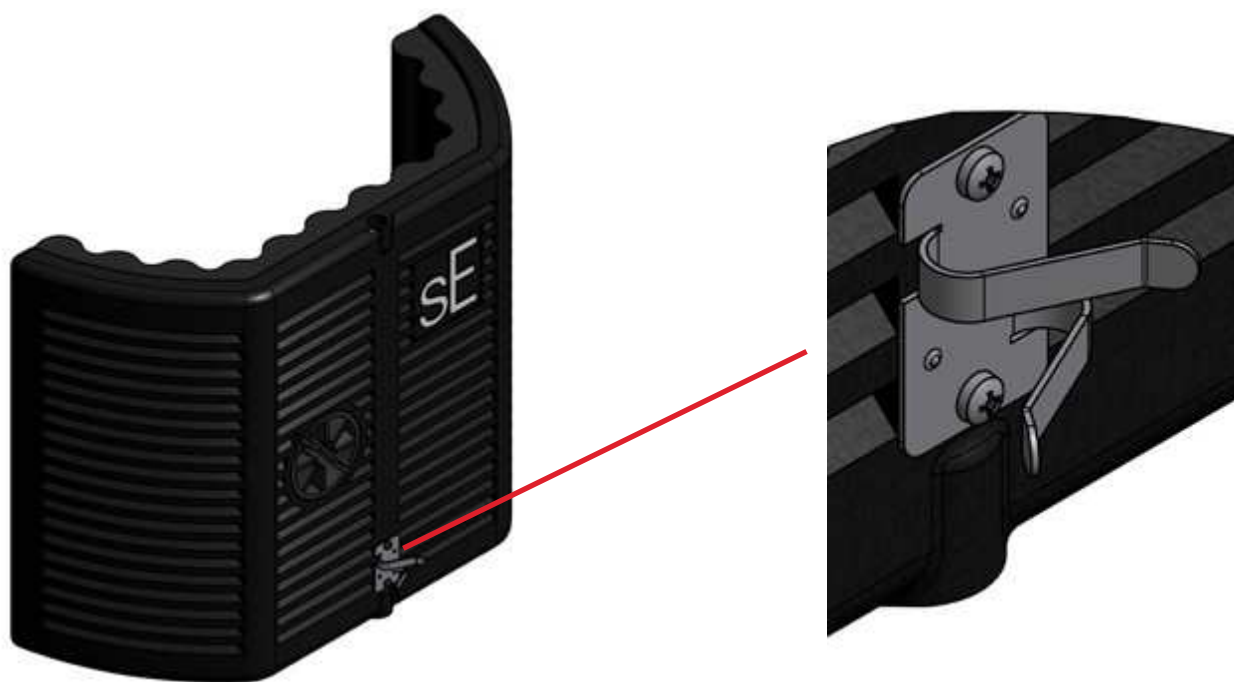
STEP FIVE

フィルター内面より見て(図はフィルター背面)、ダイナミック/スモールカプセルマイクを取り付け穴(g)に反時計方向に回しながら挿入し、固定します。コンデンサー/リボンマイクもセッティングし、(c)、(d)、(e)、(f)を調整しつつ、ダイナミック/スモールカプセルマイクとバランスを合わせてください。

ケーブルクリップの使い方

guitarRF 同梱の小さい金属製ブラケットを使えば、マイクケーブルをフィルターの後ろでまとめることができます。

ケーブルが不用意に動かされたり踏まれたりすることで、マイク位置が変わってしまう危険を軽減します。



フィリップスヘッドのドライバーを別途ご用意いただき、同梱の2本の小ネジでブラケットをフィルター背面に取り付けます。ブラケットへマイクケーブルを通し、クリップを折り曲げて位置を固定してください。